

1 消火器の取扱い要領

1. 1 消火器の種類と性能

(1) はじめに

消火器による消火訓練は、都民にとって最も身近でかつ迅速に対応できる初期消火方法として、広く実施されています。最も身近な消火用資器材であるため、訓練により取扱いを習熟することで、地域防災力の向上に繋がります。消火器を活用した訓練は、いくつかのポイントを押さえて指導すると効果的です。はじめに、様々な消火器の性能と使用上のポイントを紹介します。

(2) 身近な消火器の種類と性能

消火器には様々な種類がありますが、地域住民の方々にとって最も身近で代表的な二つの消火器を以下の表で紹介します。

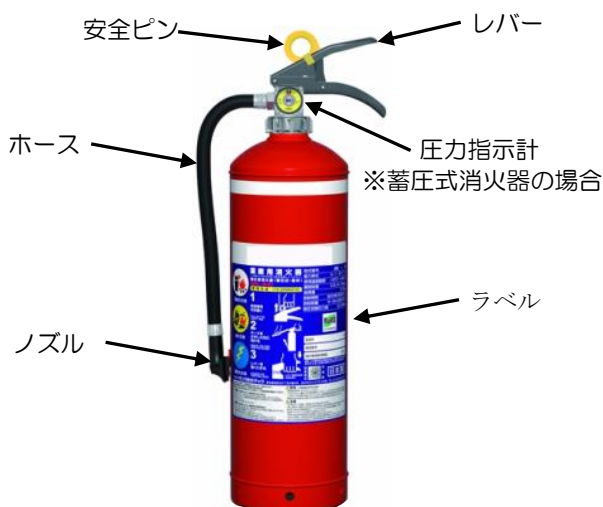
	粉末消火器	強化液消火器
種類 性能	 <p>放射時間目安 11秒～18秒</p> <p>放射距離目安 3m～6m</p> <p>※写真は加圧式の消火器です。</p>	 <p>放射時間目安 23秒～80秒</p> <p>放射距離目安 3m～8m</p> <p>※写真は蓄圧式の消火器です。</p>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●素早く消火できるが、浸透性がなく再燃の可能性がある。 ●再燃防止には更に水をかけるなどをする必要がある。 ●放射時間が、比較的短い。 ●狭い空間では薬剤が充満し、視界が悪くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●冷却効果が高く、消火液のかかった部分は再燃しにくい。 ●放射時間、放射距離が長い。 ●浸透性があるため、木材などの火災には特に有効です。

※加圧式と蓄圧式

加圧式とは、内部に加圧用ガス容器があり、レバーを握ると容器の封板が破れガスが噴出し、その圧力により放射されます。一度レバーを握ると全量噴射される開放式が一般的です。

蓄圧式とは、内部に高圧の空気、窒素ガス等が充填されており、レバー操作で噴射し、操作を止めると噴射が止まります。内部の圧力を示す指示圧力計があるのが特徴です。

(3) 消火器の各部の名称



※粉末式消火器は、一般的に加圧式のため、圧力指示計がありません。
 ※ラベルには、法令で定められた様々な情報が記載されています。使用期限や使用法、適応火災なども記載されていますので、よく確認してみてください。

(4) 消火器の適応火災表示

消火器は適応する火災についてラベル表示することを義務付けられています。この表示を確認することで、有効な消火ができるかの判断基準になります。

消火器の適応火災表示については、「消火器の技術上の規格を定める省令の一部を改正する省令」（平成22年総務省令第111号）により、平成23年1月1日から法令改正があり、絵表示の改正が以下の表です。

新規で設置される消火器は、新規規格の絵表示ですが、平成33年12月31日までの期間は旧規格のものも存在するため、注意が必要です。

	普通火災	油火災	電気火災
【新規規格】 絵表示			
【旧規格】 絵表示	普通 火災用	油 火災用	電気 火災用

※消火器の技術上の規格を定める省令第38条で、「普通火災に適応するものは白色、油火災に適応するものは黄色、電気火災に適応するものは青色の絵表示をすること」と定められています。

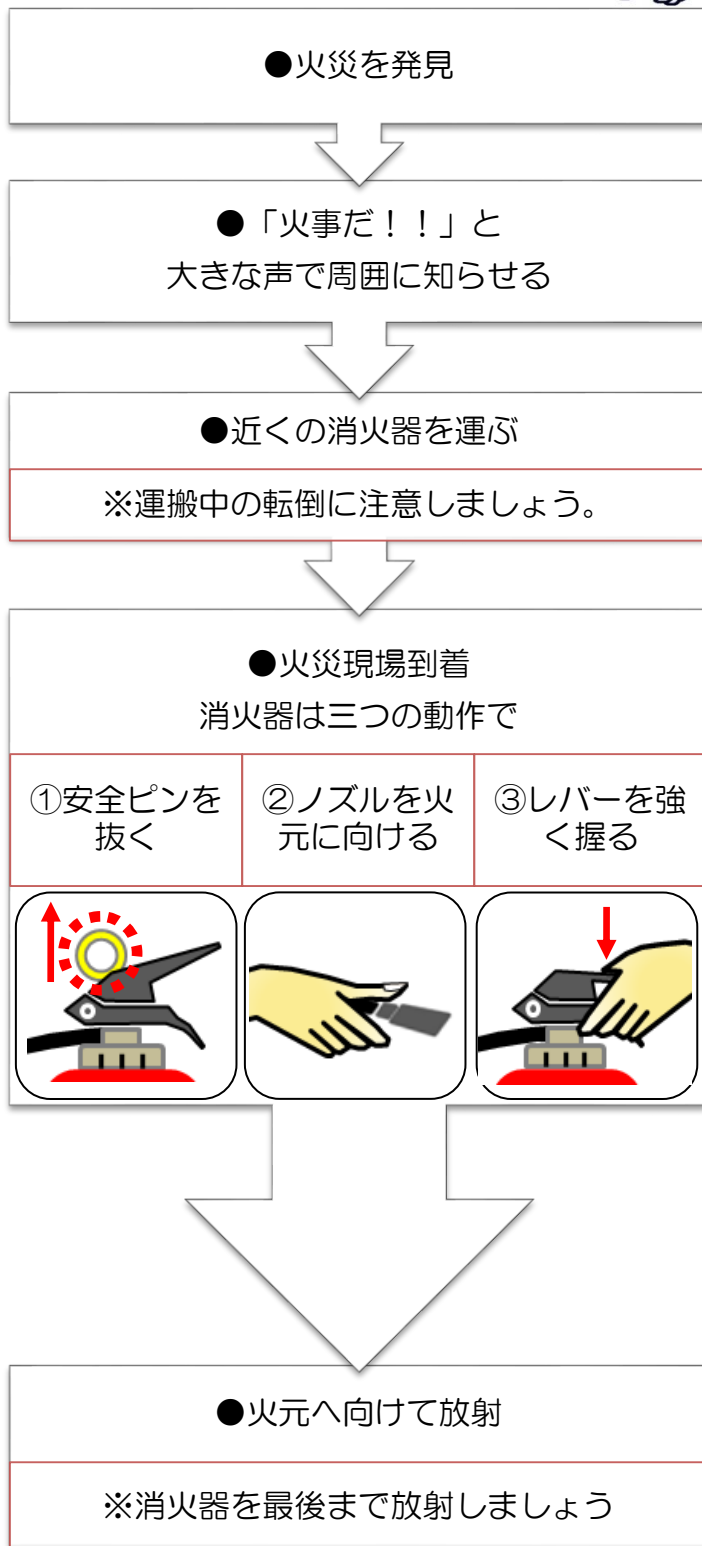
※改正内容の詳細については、総務省消防庁のホームページをご確認ください。

操作手順と留意事項を
よく確認しておこう！！



1. 2 消火器操作手順と使用上の留意事項

(1) 操作フローチャート



使用上の留意事項

- ★火災を発見したら、焦らず、落ち着いて行動するように心がけましょう。
- ★隣近所の住人に、消火や通報の協力を求めることが重要です。
- ★運ぶ前に安全ピンを抜いてしまわないようにしましょう。
- ★消火器による消火限界の目安は、炎が天井に到達するまでです。
- ★危険と感じた場合は、直ちに安全な場所に避難し、消防隊の到着を待ちましょう。
- ★消火不能になった場合を考えて、逃げ口を背面にして消火します。
- ★放射すると白煙や粉末が充満して視界が悪くなることがあるので注意しましょう。
- ★何が燃えているか、しっかり確認しましょう。

(2) 消火器使用上の留意事項

【粉末消火器】

- ア 風上から掃くようにして消火すると効果的です。
- イ 炎を瞬間的におさえますが、一時的に火が消えたように見えても再度燃焼する可能性があるため、最後までしっかり放射し、消火後に水をかけて完全に消火しましょう。
- ウ 放射時間が比較的短いことから、複数の消火器を使用して消火を試みるとより効果的な消火ができます。
- エ 狭い部屋で使用すると粉末薬剤が部屋中に広がり、消火活動や避難の障害となる場合があります。なお、粉末を吸い込んでも、人体に影響はありませんが、目に入ったり、大量に吸い込んだ場合はすぐに医療機関を受診してください。

【強化液消火器】

- ア 壁やふすま等が燃えている場合は、燃えている物の上方からかけると効果的です。
- イ 浸透性があるため、木材などの火災には特に有効です。

(3) 消火器の点検・管理

いざという時に、消火器が使用できなければ意味がありません。法律で定められた点検は、専門の業者や建物所有者等が実施しますが、日常の中で実施する点検も非常に重要です。日頃から身近にある消火器の位置を確認するとともに、以下の4つの項目について点検してみましょう。

- ア 安全ピンはあるか。いたずら等で使用された形跡がないか。
- イ 容器本体、底部、ホース、ノズルに腐食・変形・損傷・劣化がないか。
- ウ 蓄圧式の場合、圧力計の指針は緑色の部分を指しているか。
- エ 陽のあたる場所や湿気の多い場所に設置していないか。

(4) 住宅用消火器について

各家庭内などに設置してある住宅用消火器は、多種多様な種類が存在します。

一般的に、小型で軽く、女性やお年寄りでも扱い易いのが特徴で、維持管理が比較的容易です。塗色の規制も無いため、形や色は様々です。一般的に消火薬剤の再充填はできない為、使い切りとなります。

自宅に設置してある場合は取扱説明書を十分に熟読し、日頃から操作や管理方法についてよく理解しておくようにしましょう。

一番近くの消火器は
どこにあるだろう？

